

令和3年1月22日審議

1	申請者	薬剤部長	加藤 浩充
	2020-25	筋萎縮性側索硬化症患者の疼痛に対する適切な薬物療法の探索 (2019-22 の代表者変更)	
	研究の概要	ALS患者の疼痛について、疼痛治療薬の服用前後の疼痛評価、及び定期的なQOLの調査を行い、疼痛の発現状況や疼痛に対して有効な薬剤を明らかにすること、病勢、疼痛及び疼痛に対する治療がQOLに及ぼす影響を検討することを目的とする。他施設共同研究によって医師のアドバイスを最小限にし、疼痛発現状況や疼痛に対して使用されている各種薬剤の有効性を前向きに検討していく。	
	判定	承認	本申請は承認された。